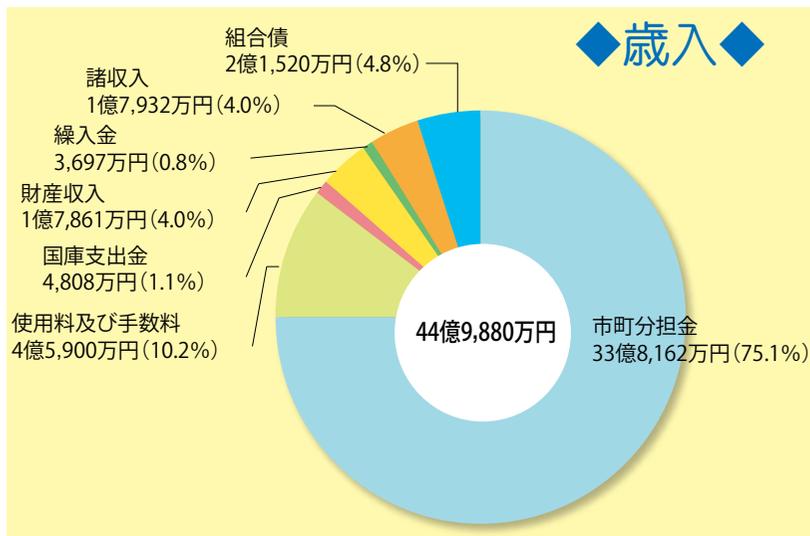


平成27年度

当初予算

予算総額 44億9,880万円 (前年度比16億5,929万円減)

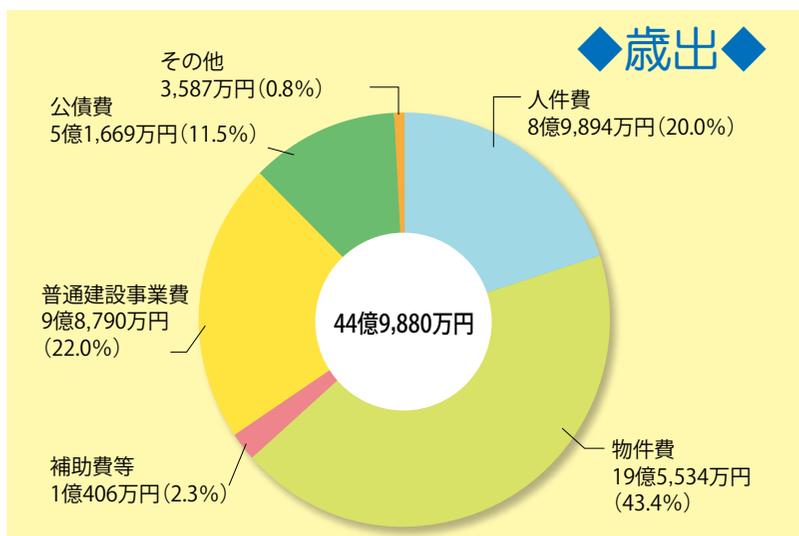
市町分担金 33億8,162万円 (前年度比2億1,870万円減)



平成27年度は、折居清掃工場更新事業を着実に進めるとともに、安心安全な工場運営に必要な維持補修整備事業に加え、職員の意識・能力の向上への取組に重点を置くなど、限られた予算の選択と集中を行うことにより、効率的・効果的な予算としています。

歳入の特徴

- 市町分担金は、人件費の減や粗大ごみ処理施設更新事業の完了、奥山埋立処分地浸出水対策経費の減などにより、前年度比2億1,870万円の減少
- 財産収入は、鉄、アルミ等の売却価格が上昇したことや、破碎選別有価物売却量の増加などにより、前年度比5,613万円の増加
- 諸収入は、クリーン21長谷山のごみ処理量の減少に伴う発電収入の減少により、前年度比1,286万円の減少



歳出の特徴

- 退職者数の減やこれまでの行財政改革の累積効果により、人件費は前年度比2億2,910万円の減少
- 物件費は、新たに実施するプラスチック製容器包装資源化施設運転業務委託料の追加や、ごみ処理施設の老朽化対策経費増などにより、前年度比1億3,953万円の増加
- 新折居清掃工場建設工事の着工やし尿及びごみ処理施設の改修整備工事等を実施する一方、粗大ごみ処理施設更新事業の完了などにより、普通建設事業費は前年度比14億7,994万円の減少